



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 木原 基廣 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,956	55.1	480	193.3	511	162.5	331	166.5
26年3月期第2四半期	8,353	△6.3	163	17.8	194	13.5	124	52.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 285百万円 (△6.4%) 26年3月期第2四半期 305百万円 (170.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	25.98	—
26年3月期第2四半期	9.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,388	10,616	57.7
26年3月期	18,981	10,778	56.8

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 10,616百万円 26年3月期 10,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

26年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,600	26.5	1,570	20.2	1,640	19.1	1,000	27.7	78.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	12,780,000株	26年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	3,822株	26年3月期	3,260株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	12,776,445株	26年3月期2Q	12,776,740株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行による金融政策により、緩やかな景気の回復基調が継続しておりますが、欧州景気の動向及び新興国景気の減速への警戒感、並びに、消費税増税の影響で景況感の小幅な悪化もあり、景気の先行き不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、経済対策により公共投資は増加傾向にあり、また、民間設備投資の回復もあり底堅く推移しておりますが、受注における厳しい価格競争が継続する経営環境にあります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は 12,956百万円（前年同四半期比55.1%増）となりました。

これは、主にエンジニアリング事業における非鉄金属関連工事の当期完成増によるものであります。

損益面では、売上高の増収などから、営業利益480百万円（前年同四半期比 193.3%増）、経常利益511百万円（前年同四半期比 162.5%増）となりました。

また、法人税等を調整した四半期純利益は、331百万円（前年同四半期比 166.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①エンジニアリング事業

非鉄金属関連の前期繰越工事案件及び大規模な定期修理工事の完成があり、売上高は 10,370百万円（前年同四半期比 69.3%増）となりました。

また、損益は、経常利益 542百万円（前年同四半期比 20.1%増）となりました。

②パイプ・素材事業

パイプ部門におけるプラント配管及び小水力発電用導水管の増加により、売上高は 2,737百万円（前年同四半期比 22.1%増）となりました。

また、損益は、経常利益 243百万円（前年同四半期 経常利益 21百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、預け金が増加するも、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、593百万円減の 18,388百万円となりました。

負債については、未成工事受入金が増加するも、工事未払金等及び未払法人税等が減少したことなどにより、431百万円減の7,771百万円となり、また、純資産は 161百万円減少の 10,616百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 57.7%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは 3,125百万円の資金流入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは 102百万円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは 447百万円の資金流出となりました。

これに現金及び現金同等物に係る換算差額 22百万円を減算した結果、資金は 2,552百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は 7,231百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の主な増減は、仕入債務の減少による資金の減少 862百万円などがありましたが、未成工事受入金の増加に伴う資金の増加 3,583百万円、売上債権の減少に伴う資金の増加 771百万円などがあり、最終的に3,125百万円の資金流入（前年同四半期 資金流入 1,804百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金流出は 102百万円（前年同四半期 資金流出 65百万円）となりました。

この主な流出は、有形固定資産の取得による支出81百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金流出は447百万円（前年同四半期 資金流出332百万円）となりました。

この主な流出は、配当金の支払446百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年10月28日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響はありません。また、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,515,629	2,226,729
受取手形・完成工事未収入金等	9,412,461	5,798,454
未成工事支出金	1,510,988	1,585,425
商品及び製品	130,167	234,690
材料貯蔵品	241,776	367,819
預け金	2,604,523	5,429,392
繰延税金資産	280,577	270,900
その他	91,612	218,414
貸倒引当金	△10,161	△5,955
流動資産合計	16,777,576	16,125,871
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	533,059	539,069
機械・運搬具	1,711,429	1,822,325
工具器具・備品	862,664	866,113
土地	1,099,000	1,099,000
リース資産	5,443	5,443
建設仮勘定	73,587	5,433
減価償却累計額	△2,633,792	△2,690,275
有形固定資産合計	1,651,391	1,647,109
無形固定資産		
ソフトウェア	45,224	57,083
その他	8,073	8,036
無形固定資産合計	53,298	65,120
投資その他の資産		
投資有価証券	66,667	62,409
繰延税金資産	245,783	255,843
退職給付に係る資産	—	47,734
その他	206,270	201,574
貸倒引当金	△19,308	△17,119
投資その他の資産合計	499,412	550,442
固定資産合計	2,204,102	2,262,672
資産合計	18,981,679	18,388,543

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,960,741	4,093,828
未払法人税等	514,147	180,448
未成工事受入金	693,990	1,436,721
賞与引当金	343,500	340,600
役員賞与引当金	30,000	-
完成工事補償引当金	119,600	114,800
工事損失引当金	76,200	100,100
その他	368,466	379,705
流動負債合計	7,106,645	6,646,203
固定負債		
退職給付に係る負債	1,008,304	1,038,333
役員退職慰労引当金	62,462	59,407
繰延税金負債	1,035	1,022
その他	25,000	27,000
固定負債合計	1,096,802	1,125,762
負債合計	8,203,448	7,771,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	8,926,501	8,811,275
自己株式	△2,083	△2,500
株主資本合計	10,694,167	10,578,524
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△19,789	△2,098
為替換算調整勘定	39,049	△9,120
退職給付に係る調整累計額	64,802	49,271
その他の包括利益累計額合計	84,062	38,053
純資産合計	10,778,230	10,616,577
負債純資産合計	18,981,679	18,388,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高		
完成工事高	7,219,569	11,685,280
兼業事業売上高	1,134,291	1,270,920
売上高合計	8,353,861	12,956,201
売上原価		
完成工事原価	6,097,129	10,222,759
兼業事業売上原価	938,293	1,067,768
売上原価合計	7,035,422	11,290,527
売上総利益		
完成工事総利益	1,122,440	1,462,521
兼業事業総利益	195,998	203,152
売上総利益合計	1,318,438	1,665,673
販売費及び一般管理費	1,154,666	1,185,339
営業利益	163,772	480,334
営業外収益		
受取利息	27,381	32,857
為替差益	2,520	-
雑収入	5,228	4,425
営業外収益合計	35,130	37,283
営業外費用		
支払利息	58	51
為替差損	-	3,247
持分法による投資損失	3,166	2,059
貸貸収入原価	387	114
雑支出	331	309
営業外費用合計	3,944	5,782
経常利益	194,958	511,834
特別損失		
固定資産除却損	316	150
特別損失合計	316	150
税金等調整前四半期純利益	194,642	511,684
法人税等	70,072	179,724
少数株主損益調整前四半期純利益	124,569	331,959
四半期純利益	124,569	331,959

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	124,569	331,959
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△2,353	17,691
為替換算調整勘定	177,336	△45,971
退職給付に係る調整額	-	△15,530
持分法適用会社に対する持分相当額	6,077	△2,198
その他の包括利益合計	181,061	△46,009
四半期包括利益	305,630	285,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305,630	285,949

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	194,642	511,684
減価償却費	66,267	68,263
固定資産除却損	147	17
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,733	△6,364
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△342	△2,900
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△14,700	△4,800
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	6,900	23,900
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△47,734
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,398	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	5,987
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△22,220	△3,055
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27,000	△30,000
受取利息及び受取配当金	△27,381	△33,010
支払利息	58	51
為替差損益 (△は益)	△2,010	△7,502
持分法による投資損益 (△は益)	3,166	2,059
売上債権の増減額 (△は増加)	2,988,093	771,971
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,244,874	△74,858
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	△103,148	△230,565
仕入債務の増減額 (△は減少)	132,935	△862,320
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	295,841	3,583,983
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△56,410	△124,721
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△99,149	59,965
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	1,992	1,952
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	-	2,000
小計	2,096,472	3,604,003
利息及び配当金の受取額	27,391	32,857
利息の支払額	△58	△51
法人税等の支払額	△319,762	△511,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,804,043	3,125,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,738	△81,864
無形固定資産の取得による支出	△690	△20,915
定期預金の預入による支出	△293	△290
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	414	171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,306	△102,899
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△331,573	△446,606
自己株式の取得による支出	-	△417
リース債務の返済による支出	△571	△571
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332,144	△447,594
現金及び現金同等物に係る換算差額	128,939	△22,733
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,535,531	2,552,325
現金及び現金同等物の期首残高	4,213,202	4,678,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,748,733	7,231,146

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,119,371	2,234,489	8,353,861
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,381	6,607	11,988
計	6,124,752	2,241,097	8,365,850
セグメント利益	451,719	21,030	472,750

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	472,750
全社費用(注)	△277,791
四半期連結損益計算書の経常利益	194,958

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	10,366,105	2,590,095	12,956,201
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,973	147,007	150,980
計	10,370,078	2,737,103	13,107,181
セグメント利益	542,392	243,627	786,020

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	786,020
全社費用（注）	△274,185
四半期連結損益計算書の経常利益	511,834

（注）全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

（1）生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

セグメントの名称	受注高 （千円）	前年同四半期比 （％）	受注残高 （千円）	前年同四半期比 （％）
エンジニアリング事業	10,229,646	89.8	12,060,812	101.6
パイプ・素材事業	4,122,195	132.2	2,663,978	96.6
セグメント間取引消去	△239,498	—	△98,490	—
合計	14,112,344	97.4	14,626,300	100.4

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

セグメントの名称	売上高 （千円）	前年同四半期比 （％）
エンジニアリング事業	10,370,078	169.3
パイプ・素材事業	2,737,103	122.1
セグメント間取引消去	△150,980	—
合計	12,956,201	155.1

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。